

# 感染症に対する備えについて

## ワクチン接種をして感染症に備える！

麻疹（はしか）・風疹（三日はしか）・流行性耳下腺炎（おたふく風邪）・水痘（みずぼうそう）の集団発生を防ぐためには、平常時から感染症に対する備えが重要です。上記の感染症になったことがない方は、ワクチン接種をしましょう。

麻疹や風疹などは非常に感染力が強く、大人になって感染すると入院することもあり、回復までに時間がかかる重い病気です。特に風疹は妊娠中にかかるとうちの子の目や耳や心臓に障害が報じる可能性があります。新しい環境で大学生活を送ることを自覚し、感染症に対する備えをおこなってください。

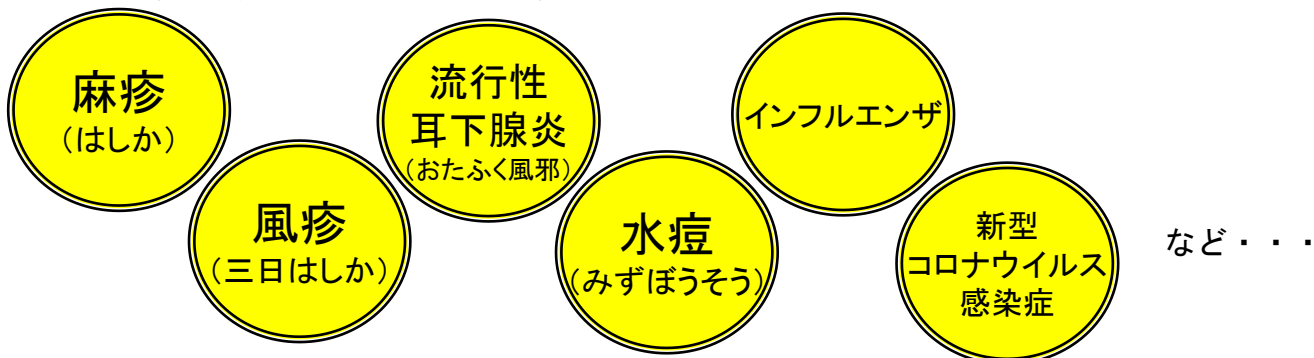


## インフルエンザワクチンは毎年接種しよう！

インフルエンザワクチンは、麻疹等のワクチンのように長期間に渡って強い予防効果があるものとは異なります。インフルエンザの集団発生と重症化を防ぐために、毎年ワクチン接種を行うことを推奨します。

## 感染症にかかったときは、まず大学に連絡を！

医療機関を受診して、下記のような感染症と診断された場合は、登校はしないで、まずは大学へ電話連絡をしてください。



### ★ 問合せ先 ★

上記の感染症と診断されたときは・・・

学生課

☎ 0942-44-2712

上記の感染症やワクチン接種に関する質問は・・・

御井保健室

☎ 0942-65-4455